

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	次世代育成支援行動計画推進事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	所沢市次世代育成支援行動計画の点検・見直しを行ない、計画の円滑な進行を図ることにより、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことができる環境づくりを進めるため。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民(4月1日現在人口)	対象とした数	338,444	人
		実際に 利用した数	54,669	人

活動の内容	(何を したか)	所沢市次世代育成支援行動計画の進行状況を点検し、見直し等を行うことで、社会情勢の動向に合わせた施策等の実施を図る。 ①所沢市次世代育成支援地域協議会を設置し、計画進行状況の点検を行う。また、協議会からの提言を基に計画の見直し等を行う。 ②所沢市次世代育成支援行動計画の円滑な進行と理念の浸透を図るため、関係機関との連携強化を図る。							
	活動実績	項目名	地域協議会開催回数	3	項目名	出席委員数	39	項目名	
			----- 単位 回			----- 単位 人			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	540	360	3,178	9.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	計画関連事業の成果分析 達成率 (平均値)	※地域協議会資料に基づく	100		
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり * 増額		減額		終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他 [] 終了
		予算	現状どおり 増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124
事業コード	次世代育成支援行動計画推進事業					
040501						
開始年度		平成 17 年度	—	終了年度	平成 26 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			次世代育成支援対策推進法、所沢市次世代育成支援地域協議会設置要綱	
	関連・類似事業					
	総計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱

③事業の内容	行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***	
	コード	1111		コード	2121	
	市民の知りたい情報の提供			経営情報の収集・分析		
事業開始の背景	平成15年7月に制定された「次世代育成支援対策推進法」に基づき市町村行動計画を策定し、次世代育成支援対策を進めることとなった。 平成17年3月に所沢市次世代育成支援行動計画を策定。計画の進行管理・見直し等を行う機関として平成17年7月に所沢市次世代育成支援地域協議会を設置した。					

④前年評価と改善点	目的(何のために行うか、具体的に)		所沢市次世代育成支援行動計画の点検・見直しを行ない、計画の円滑な進行を図ることにより、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことができる環境づくりを進めるため。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方				
	市民(4月1日現在人口)		市内の児童(18歳未満の人口・4月1日現在)				
	対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	平成 19 年度	338,444

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
会議の運営及び進行の効率化を図るため、担当職員を増員した。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		720	540	480
	決算 (見込み含む)		580	360	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.30 人	2,760	0.30 人	2,818
	公債費				
	事業費合計		3,340	3,178	
	財源内訳	一般財源	3,340	3,178	480
	国・県支出金				
	受益者負担金				
市民一人当たり(単位:円)		9.9	9.4		
利用数一単位あたり(単位:円)		60.8	58.1		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	地域協議会開催回数		回	4	3	3	
	活動実績	出席委員数	延べ人数(H18の委員総数20人、H19は18人)	人	60	39	45
	成果分析	計画関連事業の成果分析達成率(平均値)	※地域協議会資料に基づく		目標値 100	実績 88.2	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	明らかとなった課題	計画の進行状況を計るには、定量的な成果指標の分析だけでは困難であり、総合的な視点からの意見を集約していく必要がある。		

⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	所沢市次世代育成支援行動計画(後期計画)の素案作成	次世代育成支援地域協議会委員からの意見集約に基づく計画骨子案を作成する。	年度末
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	評価理由	平成21年度は後期計画策定の年にあたるため、より綿密な協議を行っていく必要があり、協議会の開催回数増加が見込まれる。		

⑨個別計画における方向性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	次年度用事前評価	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価日	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			